

未来へつなげ150年目のバトン！
～笑顔の花をいつまでも～

大銀杏



日置市立上市来小学校

令和7年7月

校長 中能 健尚

夏休み

働くということの意味は・・・

1学期、子どもたちに大きな怪我や事故もなく、無事に教育活動を終えることができそうです。保護者・地域の皆様には、様々な方面からの御協力、本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

さて、子どもたちが楽しみにしている夏休みに入ります。40年以上前、私が小学生のとき、長期休業中の主な宿題は夏休み・冬休みの課題帳と「お手伝い」で、週末の宿題の多くもこのお手伝いでした。当時のことを思い出すと、私の主なお手伝いは、風呂場の掃除、薪割りとその薪を用いた風呂焚き、父が漁業をしていたので、一緒に海に出ての網あげでした。長時間におよぶ汗だくの仕事に不満の思いを親に伝えたこともありました。そんなとき、親から聞いた言葉を今でも覚えています。「いつもありがとう。お前が手伝ってくれるお陰で、心も体も楽をするよ」と。そんな声に、家族のために自分が、なにやら役に立っているんだと実感することができたことを。

そんな折、当時の担任の先生から言われた言葉があります。「働くって、動くという字と似ているけど、人のために動くって読んでもいいんじゃないのかな。だから、お前のお手伝いには、両親は感謝していると思うよ」当時の私には、働くことの意味や大切さを深く理解することはできませんでしたが、今は違います。

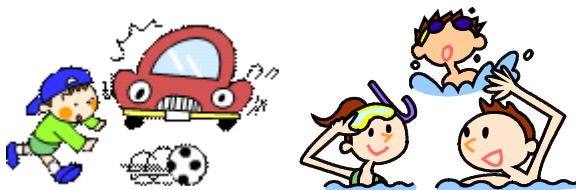
本来、子どもも誰かのために役に立ちたいという思いを常に抱いているのです。だからこそ、家族の一員である子どもたちに、これまで以上に、お手伝いを通して家庭生活への積極的な参画者になってほしい願いと期待を、そして、家族のために働いてくれたことへの感謝の思いを伝えてはどうでしょうか。きっと子どもたちは、人のために働くことのよさを実感できることでしょう。あわせて、子どもたちの有用感が高まってくることでしょう。子どもたちにもっと甘えてはどうでしょうか。もっと子どもたちを頼りにしてよいのではないのでしょうか。子どもたちは、きっと応えてくれることでしょう。いや応えてくれるはずです。

夏休みは、絶好の機会です。仕事（お手伝い）を通して、親子の絆を一層深めてほしいものです。子ども一人一人が、充実した夏休みになるよう願っています。

保護者、地域の皆様には、夏休み中の子どもたちに対して、それぞれの立場で、「手かけ」「目かけ」「声かけ」をよろしくお願いいたします。



【校長室の窓（7月）】



水難事故防止運動強調期間
(7月21日～8月31日)
夏の交通安全事故防止運動
(7月21日～7月30日)

頭の体操に挑戦！

☆何と読むでしょうか？

①



②



ゴホッ
ゴホッ

【前回の答え】①おかゆ ②えんぴつでした。